



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
http://www.DesignHub.jp
info@designhub.jp

2013年4月5日

東京ミッドタウン・デザインハブ

() も () も () も 展
～デザインとまなざし～

日常を“デザインの視点”でとらえた10の出展テーマが決定！

東京ミッドタウン・デザインハブ（構成機関：公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）では、4月12日から5月12日までの期間、第39回企画展となる『() も () も () も 展 ～デザインとまなざし～』※を開催します。

本展では、これからデザインに関心をもつ10代から20代の若者たちに向けて、身近な身の回りにある「これもデザインといえるモノ・コト」を、個性豊かな10組の選者が紹介します。展示会場は「食べること」「書くこと」「聴くこと」「踊ること」など、さまざまなジャンルやスタイルで活躍する選者ならではの視点で切り取られた日常のシーンをテーマに構成されます。これらのテーマを通じて、来場者のデザインに対する見方や興味が広がるばかりでなく、新しいまなざしや興味、発見を生むきっかけになることをめざしています。

※企画展名称の略称・読み方：ももも展

東京ミッドタウン・デザインハブ第39回企画展

() も () も () も 展 ～デザインとまなざし～

会 期：4月12日（金）～5月12日（日） 11:00～19:00／会期中無休

オープニングレセプション：4月12日（金）18:00-20:30（19:00-20:00／トークショー）

※どなたでもご参加頂けます（参加無料）

会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ（東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F）

主催・企画・運営：東京ミッドタウン・デザインハブ

（公益財団法人 日本デザイン振興会／

公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会／

武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ）

協 賛：mt - masking tape（カモ井加工紙株式会社）

展覧会企画・アートディレクション：橋詰宗

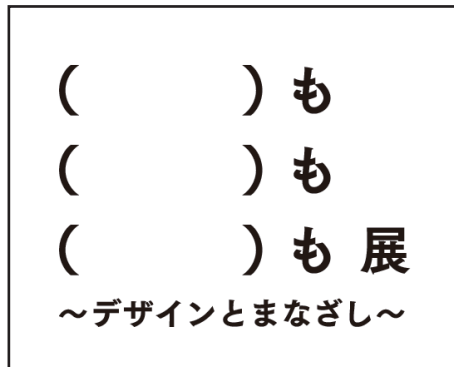
ことばのディレクション：江口宏志

会場構成：元木大輔

編集協力・デザイン：飯田将平

ももも展公式サイト <http://momomoten.com>

東京ミッドタウン・デザインハブ <http://www.designhub.jp/>



タイトルロゴ

※ ビジュアルの用意がごさいます。下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先：公益財団法人日本デザイン振興会 デザインハブ担当

電話 03-6743-3776 E-mail info@designhub.jp URL <http://www.designhub.jp/>

■ 選者と出展テーマ

福田里香 Ricca Fukuda 料理研究家

「プラスチックスプーン一杯のしあわせ」

日常生活や旅先で集めたプラスチックスプーンを一堂に展示します。みんなの口の中に入るスプーンについて考えよう。

affice キュレーター

「らんでうー」

あちらとこちら。こちらとそちら。どこに境目があってどこで交わるのか。それを探すための参考書。

菊地宏 Hiroshi Kikuchi 建築家

「部屋カメラ」

潜望鏡のように部屋をぐるりと見回してみると、それぞれの部屋にそれぞれの理由がある。その理由を見つけよう。

Mike Abelson プロダクトデザイナー

「The Ball」

インクが鉄のボールを通じて紙の上に流れ線を描く。最も身近で最も便利な筆記道具、ボールペンについての研究発表です。

中坊壮介・水野大二郎 Sosuke Nakabo, Daijiro Mizuno プロダクトデザイナー・デザインリサーチャー

「ひとくちデザイン bitesize mundane」

だんご、たこ焼き、鈴カステラ…。ひとくちで食べられる「ベタで」「ありふれた」デザインの素晴らしさについて考えよう。

江口宏志 Hiroshi Eguchi 本屋

「BA R-18」

お酒やタバコ、車の運転。「大人になるまでダメ」って言われるほど気になるR-18の世界を体験できるバーがオープンします。

TOO MUCH Magazine 出版社

「Reflections on the Dance Floor」

あなたの住む東京では、週末にダンスをすることができません。都市とダンスの関係について、ぜひみんなで話してみよう。

exonemo アーティスト

「エキソニモ的（ ）」

（ ）と（ ）の間にある（ ）は、時には（ ）であったり、またある時には（ ）であったりします。

そんな（ ）の（ ）に挑む展示を実行します。

長谷川踏太 Tota Hasegawa クリエイティブディレクター

「私の転用生活」

すでにデザインされたモノに対して違った目的を見いだす「転用」という行為は、デザインのデザインと言えるでしょう。

蓮沼執太 Shuta Hasunuma 音楽家

「無限大の幻覚 (Metal Machine Music)」

会場のあちこちから聴こえてくる音に耳をすませてみよう。日常にあるデザインされた物を音楽で体験するインスタレーションです。

■ 関連イベント：

（ ）も（ ）も（ ）も中学校（ももも中）

ももも展に参加する選者たちが先生になって授業を行う、一日限りの学校「ももも中」が開校します。各選者がそれぞれの領域や展示内容に近い科目を担当し、個性豊かな授業を行います。例えば本屋さんが道徳について考えたり、お菓子研究家が給食をふるまったり、出版社が踊ることについて考えたりと、ももも展の世界をもっと深く、楽しく理解してもらえる学校です。

日 時：4月21日（日）13:00～

会 場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター（ミッドタウン・タワー 5F デザインハブ内）

受講料：無料

予 約：不要

対象年齢：無し（※中学生以外の参加も可能）

先 生：江口宏志（本屋）、福田里香（お菓子研究家）、TOO MUCH Magazine（出版社）

※ 授業内容、時間割りなどはウェブサイトで公開します。